第六次白石市総合計画 地域別まちづくり宣言

		やカーキャブけひといまたにするコミューニッキの/スミー
Α		協力しあって住みよいまちにするコミュニティをつくろう!
		1 水害をはじめとした災害への備えを整備・充実させ、安全・安心に暮らせるまちにします。
	白石東	2 日常的な交流・近所づきあいがあり、お互いに支え協力しあうコミュニティのあるまちにします。
	※1	3 次世代が地域活動に参画しやすい仕組みを整え、利便性が高く良好な住環境がこれからも維持されるまちにしま
		す。
		4 子ども・若者に地域の伝統・文化を継承する取り組みを積極的に進め、地域行事等に参加しやすいコミュニティをつ
		くっていきます。
	白石西 ※2	災害への備えと安心して暮らせる良好な住環境のあるまち
		5 すべての世代が参画・協力しやすい方法で地域活動を行い、常日頃から災害への備えが整っているまちにしていき
		ます。
		6 生活利便性のさらなる向上を図り、安心して暮らしつづけられる良好な住環境をこれからも守っていきます。
		7 城下町白石としての風情・伝統・文化と、きれいな水・美しい自然を守りながら、活気あふれる魅力的なまちにしてい
		ア 城 下町日省としての風情 "仏礼" 文化と、されいなか "美しい日然をすりなから、冶文のふれる) (Microsoft Color) きます。
В		「こすごう」という名の大家族、世代を超えてつながりあうまち、越河!
	越河	1 世代を超えて対話する機会を積極的に設け、お互いに意見を尊重しながら、地域の担い手を育んでいきます。
		2 公民館事業の充実や小学校の活動への参加・協力などを通じて、世代を超えて交流しあえる地域にしていきます。
		3 人と人のつながりを強め、高齢になってもいきいきと安心して生活できる環境を整えていきます。
С	斎川	絆とつながりをさらに強め、持続可能なまち「斎川」を育む
		1 住民同士のコミュニケーションをもっと密にし、隣近所でのささえあいと若者・中堅世代の地域参画が、日常的にある
		仕組みを構築していきます。
		2 空家や耕作放棄地の増加を抑制し、次世代が住み続けたいと思える環境を維持していきます。
		3 農作業や趣味・小商いなどで毎日が充実し、健康的に暮らし続けられる地域にしていきます。
		4 地域のさまざまな課題に対し主体的に行動を起こせるよう、斎川公民館を核としたコーディネート機能の拡充を図り
		ます。
		5 「甲冑堂・桜の回廊」等の史跡やころ柿づくりなどの伝統文化を大切にし、次の世代に継承していきます。
\vdash		豊かな暮らしをささえる環境とコミュニティのあるまち大平
D	大平	1 インフラ整備が進んでいっても、豊かな田園風景を守りつづけるコミュニティをつくっていきます。
		2 すべての世代が、地域活動に積極的に参加できる多彩な場・機会のあるまちにしていきます。
		the state of the s
		3 子どもたちの声・息づかいが至るところで感じられ、若者が定着するまちにしていきます。
		4 高齢者が健康でいきいきと暮らしつづけられるまちにしていきます。
Е	大鷹沢	豊かな自然・歴史文化を継承し、共に支え合い、住民が楽しく集える地域をつくります。□
		1 若者が地域で活躍できて、そして、住みたくなるような地域を目指します。
		2 山林・農地を守り、災害に強く、助け合う地域をつくります。
		3 地域の歴史と資産を伝え活用し、子どもから高齢者までが一緒に学び合いを進めます。
		4 あいさつで顔が見える地域コミュニティを育み、住民同士のつながりやきずなを深めます。
		5 大鷹沢の魅力を地区内外に積極的に発信し、地域の活性化に繋げます。
	白川	安心して、笑顔あふれる白川であるために!!
		1 世代を超えた人の交わりで安心して暮らせる白川をつくります。
F		2 高田川の清流を守り、自然豊かな白川をつくり、若い世代に伝えます。
ľ		3 地区のイベントを通じて、地域全体で子育てができる白川をつくります。
		4 人と人とのつながりを深め、助け合う白川をつくります。
		5 尊い生命の産業である米づくりを絶やさない白川をつくります。
		つながりを大切にした安心・安全な地域づくり
G	福岡	1 住民同士の絆を深め、お互いに助け・ささえあいながら、安心・安全に暮らせる地域にします。
		2 交流を積極的に進めながら、若者・中堅世代が地域活動に参画しやすい環境をつくります。
		3 自然や歴史などの地域の宝を大切にし、各地区の特色ある活動がこれからも営まれ続ける地域にします。
	深谷	利便性と安全性の高い住みよいふるさと・深谷
Н		1 すべての世代にとって生活の利便性と安全性が高い、住みよい地域にしていきます。
		1 すべての固れにとうで生活の利便性と女主性が高い、性みよい地域にしていきます。 2 交流から世代間のつながりを生み出し、隣近所での助け合いが日常的にある地域にしていきます。
		3 これから地域を担う人たちのための仕組みを整え、若者が地域に定着する環境のある地域にしていきます。
	小原	暮らしを支える密なつながりと持続可能な仕組みのある里づくり
ı		1 次世代にしっかりとバトンを渡せるよう、持続可能な地域運営のあり方・仕組みを構築していきます。
		2 隣近所・住民同士のつながりをもっと密にし、お互いの助け合いと交流が日常的にある、健康寿命の長い地域を目
1		指します。
		3 移動手段や通信環境など、日々の暮らしを支える生活インフラの整備・充実を図っていきます。
		4 小原小中学校を核に、世代を超えた交流・活躍の場を生みだしながら、郷土愛と地域を担う人材を育んでいきます。

- ※1 白石東に該当する自治会:上郡山第一・上郡山第二・郡山・寿山・柳町・本郷第一・本郷第二・寿山・緑が丘・鷹巣・旭町・田中
- ※2 白石西に該当する自治会:南町・田町・本町・中町・長町・亘理町・短ケ町・新町・西益岡・中益岡・東益岡・清水小路・本郷第三・本郷第四・小下倉